

富良野看護専門学校 広報誌

看 心 心 心 の 第 8 (23) 号

発行日 平成 25 年 3 月 8 日

発行者 富良野看護専門学校

「1年を振り返って」

副学校長兼教務課長 佐藤 とも子

新入生は、入学後すぐの宿泊セミナー、専門科目の授業が始まり後半は試験の連続、臨地実習ではコミュニケーション、相手の気持を理解するとはどのような事なのか悩みながら1年が過ぎようとしています。2年生は看護の基本から各論の疾患や疾患を持つ対象者の看護と専門分野の学習に入り、様々な行事では中心的な役割を果たし、リーダーシップやチームでとるべき行動を身につけてきたと思います。3年生は連続する臨地実習で今まで講義で学んだことが実践の場で行動できるように必死に頑張り、国家試験を終えています。そんな学生を時には厳しく、時にはやさしく教員はそれぞれの学生の特徴を捉えて、遅い時間まで指導していました。

全体の問題は良い方向へ向かうよう教員会議で遅くまで話し合いすることもありました。まだ継続されている課題も多くありますが、振り返ってみると短い1年だったように思います。新年度に向けての準備が半年前から始まっており、気を引き締めて新入生を迎えたいと思います。

祝卒業！・・・卒業生からの挨拶・・・31名の活躍を心から念願します！

「卒業に向けて」初めてのことばかりだった一年生、課題やテストが多かった二年生、連続実習と国家試験の受験があった三年生。振り返ればあっという間でした。実習では、患者さんとの関わりの難しさ、自分自身の課題に直面し、寝不足が続いた日々の中、なぜ看護師を目指しているのか分からなくなったり、やめてしまいたいと思ったこともたくさんありました。その度に、友達が励まし支えてくれ、先生方や指導者さんから助言をいただき、なんとか諦めずに100回以上のテストと12クールの実習を乗り越え卒業を迎えることができました。本当にたくさんの人に支えられた三年間でした。先生方、指導者さん、17期生のみんな、本当にありがとうございました！ 小田桐 麻衣

「卒業にあたって」看護学校に入学してからの3年間は辛い事や泣きたい事の連続でした。何度も看護学生をやめたいと本気で何度も考えました。しかし、その度に励ましてくれる仲間のおかげでどんなに逃げたい事でもがんばってみんなと卒業したいと思うことができ、理解するまで教えてくださった先生方がいたからたくさんの学びにつなげることができました。指導者さんからは看護師としての在り方、患者様のことを考えるということの本当の意味を教えてくださいました。そしてこんな私でも感謝や激励の言葉をくださる患者様には自信を与えていただきました。支えてくれたみなさまには本当に感謝しています。有り難うございました。 広瀬 彩

・・・ SCHEDULE ・・・ 2 / 27 ~ 4 / 3 の行事・動向 (含終了)

2 / 27 (水) 予餞会 2 / 28 (木) 特別講演会 (講師 平山 道看護協会長)

3 / 7 (木) 1 年生基礎看護学実習 終了

3 / 8 (金) 平成 24 年度富良野看護専門学校 (第 17 期生) 卒業証書授与式

3 / 14 (木) 富良野高等学校出前講座 3 / 18 (月) 総合実習指導者会議

3 / 25 (月) 第 102 回看護師国家試験合格発表

4 / 3 (水) 平成 25 年度富良野看護専門学校 (第 20 期生) 入学式

耳よりヘルシー HEALTHY トピックス

「介助優しく親切 看護学生に感心」・・・本校の臨地実習への激励の声

先月の北海道新聞「読者の声」全道版に、本校学生が実習させて頂いた患者様のご家族から励ましのお言葉が掲載されました。『学生さんは夫の傍らに寄り添い、「昨夜はよく眠れましたか」「体はだるくないですか」などと尋ね、トイレの付き添い、入浴の介助など丁寧に対応してくれます。(略)夫は優しくされて戸惑い仏頂面ですが、かすかに笑い、嬉しいのです。急がせたりせず夫の気持ちを優先する学生さんには感心します。厳しい職業の実習に学生さんは真剣ですが笑顔が絶えません。慕われる看護師が誕生することでしょう。』(抜粋)学生にとって何よりのお言葉に心から感謝いたします。(学校長)

十十十 あ・ん・て・な ANTENNA 十十十

富良野看護専門学校「出前講座」・・・各実施校のご協力に感謝いたします！

2 / 6 (水) 富良野西中、2 / 21 (木) 山部中 (来校) が実施、3 / 14 (木) 富良野高校、3 / 21 富良野東中の予定です。市立の看護専門学校を市内の中・高校生によく知って頂き、勤労観・職業観、進路の学習に活かしていただくことがねらいです。

両中学校は全 1 年生、高校は希望の 1, 2 年生が、本校の設立目的や看護師になるための学科・実習等について大変立派な態度で学んでくれています。貴重な時間を割いて計画、実施いただきました各学校の校長先生、先生方に心からお礼申し上げます。

ささやき S & T ・・・ 学生の、教員の、みんなの声

S : 長い長い連続実習、国家試験の勉強を乗り越え卒業することが出来て、ほっとしています。長いようで短い学校生活でしたが、沢山の人の支えて頂きました。素敵なNs なることで恩返ししたいと思います。(3 年中川紗百合)

S : 成人 の実習が終わり、試験や多重課題、沐浴の練習に取り組む忙しい毎日ですが、一つ一つ乗り越えていけるよう 18 期生みんなで頑張りたいです (2 年 S・N)

T : 3 月 8 日、3 年生 31 名が富良野看護専門学校から巣立っていきます。3 年前に志していた看護師像に近づくことができているのでしょうか？これからは守られる立場から守る立場となりますよね。責任と自覚、そして何よりも人から信頼される社会人へと成長し続けてほしいと切に願っております。(教員 高橋久仁子)

* J A 富良野青年部東山支部の皆さんが、3 / 5 (火) 本校で「そば打ち体験交流会」を実施して下さい、好青年達の懇切丁寧な指導と美味しいそばに歓喜の声大でした。心から感謝致します。